

観光協会の会長に立候補されたのは、どのような思いから？

観光協会へは、商工会の青年部長をしていた時に入会し、理事として運営に携わってきました。

利根町観光協会は、長年、町長が会長を務めていたのですが、本来、町と観光協会は別組織なので、協会が自立していくためには、会員の中から会長を選出するのがベストだと考えていました。

そんな時、当時会長だった佐々木町長が、「観光協会の会長を、やる気のある会員に引き継いでもらいたい」と話しているのを聞き、ほかの誰もやらないなら、自分が会長になって、この町をもっと盛り上げてみたい」と強く思うようになりました。

そして、その思いを町長と事務局のまち未来創造課長に話したところ快諾していただき、理事会・総会場で会員の皆さまの承認を得て、令和5年度から、利根町観光協会会長に就任いたしました。



イベントの準備では、率先して動き、スタッフとともに汗を流す篠塚会長。スキンヘッドでヒゲを生やし、一見怖そうですが、実はすごく優しいおじさんです（笑）

観光協会が抱えている課題はありますか？

利根町観光協会は、花火大会など、年に数回のイベント開催を主軸に活動していますが、イベントを開催するためには、人と時間と資金が必要です。

現在、観光協会には40名の正会員が登録していて、イベントの際には、会員たちで実行委員会を立ち上げて企画・運営を行っていますが、会員の高齢化や本業との兼ね合いが付かず、なかなか参加できないという会員も多いのが現状で、どうしても事務局の役場まち未来創造課の職員さんたちに頼らざるを得ないというのが現状です。

こうした状況を改善し、なるべく町の職員に頼らず自走できるよう人材（会員）の確保が最大の課題です。

もちろん、活動資金についても、町の補助金が主な財源となっていますが、自主財源の確保にも力を注いでいかなければならないと考えています。



観光協会は、どんな人たちが会員になってるんですか？

観光協会の会員は、下は30代から上は80代まで、町内で商売をされている方もいれば、自営業、会社員など、職業も年齢もさまざまです。「自分たちの力で町を盛り上げたい。町の魅力をもっと多くの人たちに知ってもらいたい。」という思いがあれば、どなたでも入会できます。

正会員と賛助会員があつて、正会員は、現在40名、イベント開催時などは、スタッフとして企画・運営などの活動をしていただきますが、賛助会員は、観光協会の活動や運営を資金面で支えていただく個人および団体で、現在15社に登録いただいています。

ほかの市や町の観光協会は、飲食店や宿泊業、レジャー産業の方など、主に観光業を営む方たちが中心となつて組織されているケースが多いようですが、利根町は、いわゆる観光地ではないし、観光業を生業としている方はほとんどいないので、純粹に「町のために何かしたい」という方たちが集まっているのが特徴だと思います。

私も、本業は自営で清掃関係の仕事をしていますのですが、観光客をたくさん呼び込んでも、正直自分の利益にはなっていない（笑）。

でも、私だけじゃなく、会員の皆さんのほとんどが、忙しい時間を割いて、ほぼボランティアで活動してくれているのは、本当にありがたいと思っています。

最後に、これからの観光協会について聞かせてください

今後は、イベント開催だけでなく、みんなアイデアを出し合つて、新しいこと、面白いことにもどんどんチャレンジしていきたいです。

子供たちに大人気の利根町観光協会イメージキャラクター「とねりん」についても、もっと活躍の場を広げていければと思っています。

私が、利根町観光協会の会長をやろうと思ったのは、一言でいうと「郷土愛」です。そして、「町を良くするのは自分たち」だと思っています。

私だけでなく、観光協会の会員は、生まれ育ったこの町が大好きで、この町をもっと楽しく、もっと良い町にするためのお手伝いがしたいと思って活動しています。利根町の未来を担う子どもたちに、少しでも良いかたちで、何か残していきたいと思っています。そのために、私たち利根町観光協会ができることを、頑張つて続けてまいります。

最後に、いま利根町観光協会では、私たちと一緒に活動していただける会員を募集中です。もし観光協会の活動に興味を持った方は、いつでも入会できますので、お気軽にお問い合わせください。利根町は、小さい町ですがとても素敵な町です。町を楽しく、良くしていくために私たちと一緒に行動していきましょう！



観光協会企画会議の様子。これからの観光協会の活動内容について、活発な意見交換が行なわれています。

利根町のおすすめ観光スポットはありますか？

よく、「利根町には何もない」という人がいますが、私はそう思っていない。確かに利根町は、全国から観光客が押し寄せるような場所ではありませんが、利根町民納涼花火大会は、規模は小さいですが、会場には多くの露店が立ち並び、盆踊りや灯ろう流しも行なわれていて、昔ながらの夏祭りの雰囲気味わうことができます。また、利根川堤防上の桜づつみでは、毎春、見事な桜のトンネルを楽しむことができます。

さらに近年は、利根親水公園の古代ハスや、大平野生植物園のヤマユリなど、自然観察を楽しむに來園される方も増えていますし、蛟蛸神社や徳満寺、来見寺、柳田國男記念公苑、鎌倉街道など、歴史や文化を感じることもできます。

利根町観光協会 会員募集

のご案内



利根町観光協会では、現在新会員を募集中です。私たちと一緒に、利根町を盛り上げてください！

正会員

要件 利根町観光協会の運営および活動に積極的に参加できる方（総会での議決権あり）

年会費 1口2,000円（1口以上）

役員 総会で、正会員の中から理事などの役員を選出します（任期2年）

活動内容

- ・総会などでの議案の審議、議決
- ・イベントの企画、準備、運営など
- ・観光PR活動 など

賛助会員

要件 利根町観光協会の趣旨に賛同し資金面で応援していただける企業・団体・個人（総会での議決権なし）

年会費 1口10,000円（1口以上）

特典

- ・観光協会が発行する観光ガイドやホームページ・SNSなどへ会員様の店舗や各種情報などを紹介
- ・イベント出店者募集の際、優先的にご案内 など

お問い合わせや、入会ご希望の方は、利根町観光協会事務局 まち未来創造課 商工観光係（Tel 68-2211）までご連絡ください。



車のライトに反射してピカッと光ります！
リフレクター ¥200-



何枚あっても便利！
クリアファイル ¥100-（1枚）



いつでも一緒♡
ハンドタオル ¥800-



大人気！
3色あります。
エコバッグ ¥500-



町制70周年
記念商品！
マグカップ ¥1,000-

とねりんグッズを紹介します

利根町観光協会では、イメージキャラクター「とねりん」のオリジナルグッズを販売しています。町内のイベント会場や役場2階まち未来創造課の窓口でお買い求めいただけますので、よろしく願います。



利根町観光協会のイメージキャラクターとして2015年に誕生し、みんなの人気者になった「とねりん」これからも応援よろしく願います！



① 春になると見事な桜のトンネルが楽しめる利根川桜づつみ ② 3年に1度開催される布川神社臨時大祭、次回開催は2027年 ③ 利根町夏の風物詩、利根町民納涼花火大会 ④ 利根親水公園で古代ハスの時期に開催される TONE LOTUS FES.



個人的には、私も昔から参加している「布川神社臨時大祭」は、もっと多くの方々に知ってもらいたいお祭りです。3年に1度だけ行われるこのお祭りは、昔から「布川のお祭り」というイメージで、布川以外にお住いの方は、見たことがない人も大勢いると思いますが、一度その迫力を生で味わってほしいです。